

在宅での取り組み「輸血」

当院では、通院が難しい患者さんにも安心して療養を続けていただけるよう、ご自宅で輸血を受けられる体制を整えています。

輸血とは、事故や病気により不足した血液の成分を補うための治療です。主に赤血球や血漿（けっしょう）などを使い、貧血の改善や出血の制御を目的として行われます。

当院では「赤血球製剤（RBC）」や「新鮮凍結血漿（FFP）」を使った輸血の実績があり、訪問看護師さんと連携して、患者さん1人につき、必要時は月に1回ほどのペースで対応しています。

ご自宅という落ち着いた環境の中で輸血を受けることで、体への負担が少なく、「しんどさが軽くなった」「体が少し楽になった」と感じる方もいらっしゃいます。「在宅で輸血なんてできるの？」と驚かれることもあります。医師の判断のもと、安全に行っています。

気になることやご相談がありましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。

なお、今回掲載の写真は、患者さんにご家族のご厚意により掲載させていただいております。温かいご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

